

第2学年 課題一覧【4月27日(月)～5月6日(水)】

六年制コース(文系)

科目名	課 題	提出日	提出先	備 考
現代文B	●記事要約と意見文（三種類）【原稿用紙 計六枚】 ①気になる新聞記事を四〇〇字程度でまとめる。 ②それぞれの記事に対する自分の意見を四〇〇字でまとめる。 →「なぜ気になったのか」と「記事に対する自分の意見」を書く。	5月7日(木)	授業担当者	※宿題は原稿用紙に記入し、それぞれのページに《クラス・出席番号・名前》を記入してください。
古 典B	①『新精選古典文法 改定版』(東京書籍)P27・P33・P45 ②『漢文学習必携三訂版』(京都書房) P32-33・P44-45・P148-149・P162-163 ③教科書(古文編)P36-37『伊勢物語』—初冠— 予習(本文写し・用言・助動詞)	早月7日(木)	授業担当者	〈課題①②の注意点〉 I. どちらの課題もルーズリーフを行うこと。 (複数ページになる場合はホッチキス止めすること) II ページ・問題番号を必ず記入しておくこと。 III 答え合わせまで終えておくこと。
数 学 II	α 講座:『改訂版チャート式基礎からの数学Ⅱ 十B』P.143～P.168の例題 91, 92, 93, 94, 95, 96, 97, 98, 99, 100, 103, 104, 105, 107, 108 S 講座:『改訂版チャート式基礎からの数学Ⅱ 十B』P.200～P.231の例題 127, 128, 129, 130, 131, 132, 134, 135, 136, 137, 138, 139, 140, 141, 142, 145, 146, 147	5月7日以降の 最初の授業時	授業担当者	
日本史B	①教科書P.10～P.36三行目までを何度も読む。 ②日本史重要語句Check List2020 P.4～P.15を解く。 ③ウィニングコンパス日本史の整理と演習 P.2～P.15を解く。 →前回の課題をもう一度ルーズリーフ等の別紙に行う。 ※授業再開後、課題の範囲内から出題する小テストを行う。	最初の授業	担当者	
世界史B	①「世界史ノート」を作り、教科書p.13「世界の諸言語の傾倒分類表」を全て 写し書きする！ ②教科書p.27・7行目～p.36・11行目を読む ③ワーク(新世界史研究ノート)p.8～p.10を解く ④図表の「白地図ワーク」p.2～p.7を作業する ※前回からの宿題を含め、全て学校再開後の最初の授業で点検・回収します	最初の授業	担当者	
生 物	生物自習用ノートを準備し(ルーズリーフ等の用紙でも可)、 リードLightノート生物(問題集)のp.13の①～⑦、p.14～17の1～13を解き、答え合わせ をする。* 解説をよく読み、わからないところは教科書や資料集で調べること。 * 春休みの宿題の復習にも取り組むこと。	最初の授業	担当者	
地学基礎	教科書【改訂地学基礎】p4～p39(「発展」は除く)	—	—	教科書を読み、太字の用語を覚えること
コミュニケーション 英語Ⅱ	S 講座: NEW TREASURE 3 pp.136-140 のTopic2 “What can be done to reduce poverty in Japan?” について書いたエッセイをもとに、発表用パワーポイントを作成。授業再開後、 プレゼン(1人3分)実施。	授業再開後連絡		データ提出方法は授業再開後、連絡
	α β 講座: PRO-VISION II Lesson 1【Part 1&2】(pp.6～7) 先取り学習	5月7日以降の 最初の授業時	授業担当者	以下の手順で行うこと ①ノートorルーズリーフを用意 ②New wordsとその意味を書く ③本文を構造に留意しつつ、和訳 ④Get the picture【Q&A】に取り組む ※Partごとに分けて、丁寧に取り組み必ず記名のこと
英語表現Ⅱ	S 講座: DUAL SCOPE 36 テキスト EXERCISES p.93 p.95 p.97	5月7日以降の 最初の授業時		
	α β 講座: ①強調構文についてテキストや参考書を見ながらノートにまとめる。 ②強調構文を使ったオリジナルな文を3つ考え、ノートに書く。 (日本語訳も書くこと)	5月7日		※DUALSCOPEテキストp.76 / 参考書p.364